

『チームオレンジ Bunkyo』サポーターによる認知症に優しいまちづくりに係る取組状況について

1 趣 旨

令和5年度重点施策『チームオレンジ Bunkyo』サポーターによる認知症に優しいまちづくりについて、今年度の取組状況を報告する。

2 事業内容及び取組状況

(1) 認知症の本人と家族を地域で支えるサポーターの養成

① 認知症サポーターステップアップ講座

ア 日程及び場所（全3日間）

（1日目）講義

日 時：令和5年8月8日（火）13時30分～16時30分 ※実施済

会 場：文京シビックセンター4階 シルバーホール

（2日目）実習

日 時：令和5年10月～11月のうち1日

会 場：各実習活動場所

（3日目）講義

日 時：令和6年1月22日（月）13時30分～16時30分

会 場：文京シビックセンター4階 シルバーホール

※ 講座の詳細については別紙（チラシ）のとおり

イ 申込・参加状況

（定 員）20名

（申込者数）31名 ※ 申込が定員を超えたため、抽選により参加者20名を決定

（参加者数）20名 ※ 20名のうち講座1日目に参加した人数

② 公式LINEの立ち上げ及び情報発信

区高齢福祉課において、認知症サポーター専用の公式LINEアカウントを取得した。認知症関連事業やボランティア活動に関する情報の配信に向けて、LINE画面の調整や配信する情報の集約を行っている。

（令和5年度認知症サポーターステップアップ講座1日目参加者に登録案内済み。）

(2) 認知症本人交流会の開催

認知症本人の想いやニーズを伺うため、区内の高齢者あんしん相談センターと連携し、認知症本人交流会（本人ミーティング）の実施に向けた準備や情報交換を行っている。

【想定される実施方法】

○ 区内の地域活動拠点の活用

○ ぶんニコ（認知症カフェ）等のイベントの活用

(3) 認知症サポーターによる本人等への支援

認知症サポーターステップアップ講座に参加した認知症サポーターに対し、講座の中で文京区社会福祉協議会が実施する助け合い事業（いきいきサポート）を案内し、登録及び有償ボランティアとしての活動を後押しする。

3 その他

(1) チームオレンジ検討会の開催

上記2の取組と並行して、認知症本人や家族と認知症サポーターがともに活動する「チームオレンジ」の令和6年度の立ち上げに向けて、活動の仕組みや居場所等について具体的に検討する「チームオレンジ検討会」を開催している。

① 委員構成

- ア 高齢者あんしん相談センターにおける認知症支援コーディネーター（4名）
- イ 文京区社会福祉協議会（3名）
- ウ 区民代表（4名）※令和5年8月より参加
- エ 区高齢福祉課認知症施策担当（3名）

② 開催頻度等

令和5年4月より隔月で開催

【開催状況及び予定】

第1回：（日時）令和5年4月28日（金）午前10時～11時 ※実施済

（場所）文京シビックセンター4階 会議室A

第2回：（日時）令和5年6月27日（火）午後3時30分～4時30分 ※実施済

（場所）文京シビックセンター3階 会議室C

第3回：（日時）令和5年8月25日（金）午後2時30分～4時30分

（場所）文京シビックセンター4階 シルバーホール

※ 第4回～第6回については、それぞれ令和5年10月、12月、令和6年2月の開催を予定している。

③ 検討内容

チームオレンジの活動理念、活動拠点、活動内容、周知方法等